

2018年4月3日

株式会社アサツー ディ・ケイ

2017年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞で

ADKのクリエイター2名がメダリストを受賞

株式会社アサツー ディ・ケイ(本社:東京都港区 代表取締役社長:植野伸一 以下 ADK)は、この度、2017年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞」のメダリストに、森川晴久と増田総成のクリエイター2名が選ばれましたことをご報告いたします。

一般社団法人 日本広告業協会(JAAA)主催による2017年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞は、同協会会員社の中で2017年に最も優れたクリエイティブワークを行ったクリエイター個人を表彰するものです。2017年は、会員各社の選考を経てノミネートされた39名(25社)のクリエイターから、クリエイター・オブ・ザ・イヤー1名、審査委員特別賞1名、メダリスト7名が選ばれました。

今回メダリストとなりました森川晴久は、昨年度のカンヌライオンズ FILM 部門でのシルバー受賞をはじめ、数々の国際広告賞を受賞した「鶴弥/防災瓦」の「耐える男たち」などの作品を担当し、そのクリエイティブ力の高さが評価されました。増田総成は、大塚製薬 オロナミンC「20年分のありがとう新聞」やWWF ジャパン「WITH STAMP」など大きな話題となった作品を手がけ、クリエイティブに対する姿勢が高く評価されました。

【クリエイター・オブ・ザ・イヤー メダリスト】



森川 晴久
(もりかわ はるひさ)
中部ネットワーク本部
中部支社
コミュニケーションデザイン局
クリエイティブディレクター



増田 総成
(ますだ ふさなり)
クリエイティブ本部
クリエイティブディレクター
/アートディレクター